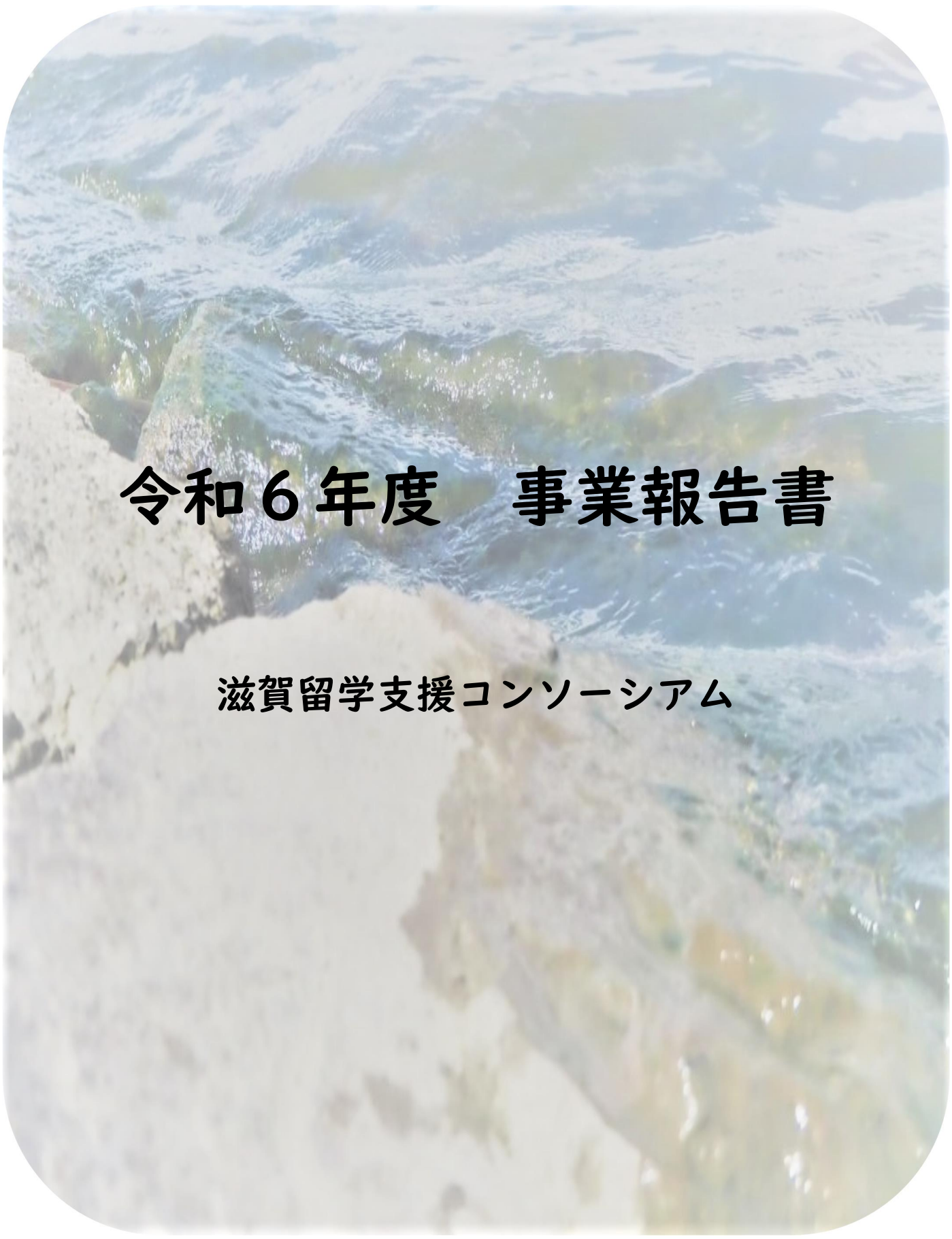




令和6年度 事業報告書

滋賀留学支援コンソーシアム

Ⅰ 事業実施スケジュール

	令和6年度派遣留学生関係	令和7年度派遣留学生関係
令和6年		
4月	第二日程(新高校1年生)応募受付 書面審査	
5月8日、10日	面接審査	
6月22日	壮行会・事前オリエンテーション	
7月～12月	留学期間	
12月7日		生徒・保護者向け説明会
令和7年		
1月～3月		第一日程(新高校2・3年生／新高校1年生) 応募受付 書面審査
1月25日	事後オリエンテーション	
2月8日	成果報告会	

2 事業内容

【未来を描け!滋賀の海外留学応援プログラムの推進】

(1) 令和6年度派遣留学生関係

ア 生徒の選考

- 選考結果:応募者 39 名(19 校)のうち、辞退者1名を除き、38名(19校)を採用

応募人数	応募者学校数	採用人数	採用者学校数
39	19	38	19

➤ 選考方法

〔第一日程(新高校2・3年生／新高校1年生)〕

- ・書面審査

審査期間:令和6年3月下旬～4月上旬

- ・面接審査

審査日:令和6年5月8日(水)@滋賀県庁北新館5階会議室

〔第二日程(新高校1年生のみ)〕

- ・書面審査

審査期間:令和6年4月下旬

- ・面接審査

審査日:令和6年5月10日(金)@滋賀県庁北新館5階会議室

➤ 選考委員

学識経験者・民間企業関係者・高校関係者による3人一組の選考委員を4組構成。

イ 壮行会・事前オリエンテーション

- 日時等 令和6年6月 22 日(土) 10時～16時 @滋賀県庁新館7階大会議室
- 内容
 - [壮行会] 知事挨拶、支援企業紹介、教育長応援メッセージ、派遣留学生代表決意表明等
 - [事前オリエンテーション] 課長挨拶、出席企業の紹介、企業との交流会、探究活動の詳細のシェア、トビタテ OB 生応援メッセージ等
- 参加者
 - ・ 派遣留学生 38 名
 - ・ 支援企業関係者 23 名
綾羽株式会社、近江鍛工株式会社、大崎設備工業株式会社、
大塚産業マテリアル株式会社、株式会社尾賀亀、関西みらい銀行、
株式会社滋賀銀行、株式会社 ナカサク、株式会社 日吉、草津電機株式会社、
湖北工業株式会社、滋賀中央信用金庫、第一生命保険株式会社滋賀支社
東京海上日動火災保険株式会社、ヤンマーホールディングス株式会社
有限会社 T&S
 - ・ 滋賀留学支援コンソーシアム関係者2名
滋賀県私立中学高等学校連合会、環びわ湖大学・地域コンソーシアム
 - ・ マスコミ
京都新聞、中日新聞、びわ湖放送

ウ 海外留学

- 留学状況
 - ・ 地域探究コース(MLGs 探究コース) 19 名
留学先 アジア1名、オセアニア5名、北米6名、ヨーロッパ7名
留学期間 14～31 日:14 名、32 日～62 日:5名
 - ・ マイ探究コース 9名
留学先 アジア:2名、オセアニア:1名、北米:4名、ヨーロッパ:2名
留学期間 14～31 日:9名
 - ・ 社会探究コース 7名
留学先 アジア2名、オセアニア3名、ヨーロッパ2名
留学期間 14～31 日:6名、63～93 日:1名
 - ・ スポーツ・芸術探究コース 3名
留学先 アジア1名、オセアニア1名、北米1名
留学期間 14～31 日:1名、32～62 日:1名、63～93 日:1名

⇒派遣留学生 38 名全員が無事帰国

➤ 留学におけるチェック・フォロワー体制

・ 留学出発前

滋賀留学支援コンソーシアム事務局（県高校教育課）から生徒へ、留学中の安全に対する注意喚起・入国連絡、帰国連絡の依頼等についてメール連絡。

・ 荒天やシステム障害、留学先での政治不安の報道等があった場合

滋賀留学支援コンソーシアム事務局から生徒へ、留学中の安全および留学エージェントや航空会社に不測の事態における対応を確認するよう注意喚起。

荒天やシステム障害、留学先での政治不安の報道等があった場合に注意喚起を行ったことについて、生徒の在籍校に対しても連絡内容を報告。

・ 帰国後

帰国連絡が無い場合、滋賀留学支援コンソーシアム事務局から生徒へ、安否確認のメール連絡。

エ 事後オリエンテーション

- 日時等 令和7年1月25日（土）9:30～12:00 @ピアザ淡海 207 会議室
- 目的 事前研修と留学を振り返りながら、留学経験および探究活動を通して学んだことや活動の成果について振り返り、成果報告会の準備を行う。
- 内容 プレゼンのポイントについてのセミナー（講師：立命館大学 山末教授）
グループワーク（留学成果の共有、セミナーを踏まえた成果報告会発表資料のブラッシュアップ）
- 参加者 派遣留学生 32 名（欠席者6名）

オ 成果報告会

- 日時等 令和7年2月8日（土）9:30～12:10 @滋賀県庁新館7階大会議室
- 内容 ・開会・知事ビデオメッセージ、教育長挨拶、来賓紹介
・成果報告（派遣留学生を4グループに分け、各ブースにて発表+質疑応答）
- 参加者 派遣留学生 32 名（欠席者6名）
支援企業関係者 10 名
（綾羽株式会社1名、株式会社市金工業社1名、株式会社尾賀亀2名、
関西みらい銀行1名、湖北工業株式会社2名、滋賀銀行1名、
ヤンマーホールディングス株式会社1名、有限会社 T&S 1名）
滋賀留学支援コンソーシアム関係者4名
（環びわ湖大学・地域コンソーシアム、滋賀県高等学校長協会、
滋賀県総合企画部国際課、子ども若者部子ども若者政策・私学振興課）
その他保護者・教員・一般観覧者等 45名

(2) 令和7年度派遣留学生関係

ア 生徒募集

➤ 募集概要

- ・ 「未来を描け!滋賀の海外留学応援プログラム」概要
滋賀県の高等学校に在籍する生徒等に対し、諸外国等への留学に必要な費用の一部を奨学金・留学準備金として支給するとともに、留学経験の質を高めるため、留学の前後にオリエンテーションの提供および留学後の継続的な学修や交流の場を提供する。本事業では、生徒等が自ら立案・作成した探究活動を含む留学を支援する。また、生徒等は留学先において日本や滋賀県の良さを発信するアンバサダー活動、留学中や帰国後には留学機運醸成に寄与すべく、留学の魅力や留学で得た体験を周りに伝えるエヴァンジェリスト活動にそれぞれ取り組む。
- ・ 募集予定人数
50 名程度
- ・ 募集対象生徒
 - ①滋賀県内の高等学校、中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部、専修学校高等課程に在籍する日本人生徒等応募コース
 - ②【新】広域通信制高等学校に在籍し滋賀県内の通信教育連携協力施設において通信教育を受けている生徒のうち滋賀県に居住している日本人生徒等
- ・ 応募コース

	概要
マイ探究コース	「知りたい」、「明らかにしたい」という自らの興味・関心に基づいた問いを設定し、「未知を既知」にすることや「疑問を解明」することを目的に行う探究活動が含まれた留学計画。
社会探究コース	Society 5.0 や SDGs をふまえ、世界・日本・地域が抱える社会課題を自分ごととして考えた問いを設定し、課題解決や活性化、社会貢献に寄与することを目的に行う探究活動が含まれた留学計画。
【新】STEAM 探究コース	STEAM(科学・技術・工学・芸術・数学)領域における問いを設定した探究活動を含む留学計画や、問いに対して AI や IoT、理科の見方・考え方や数学的な見方・考え方を活用しながら行う探究活動が含まれた留学計画。
スポーツ・芸術探究コース	実技経験や実績の有無にかかわらず、スポーツ・芸術分野における問いを設定し、当該分野の更なる発展に寄与することを目的に行う探究活動が含まれた留学計画。
MLGs 探究コース(※2~4名)	「琵琶湖」を切り口とした持続可能な社会の実現のために、滋賀で策定した 13 の目標である MLGs から1つ、または複数選

のチームを組 んで応募可能)	定して、テーマを定め、地域課題の解決や地域貢献に向けて探 究する留学計画
-------------------	---

・ 奨学金・留学準備金支給額

	留学先国・地域	支給金額 (家計基準(※1)内)	支給金額 (家計基準外)
奨学金 (月額)	北米、シンガポール、欧州、中 近東 (※除外国) アゼルバイジャン、アルバニ ア、アルメニア、ウクライナ、ウ ズベキスタン、エストニア、カ ザフスタン、キルギス、ジョー ジア、クロアチア、コソボ、スロ バキア、スロベニア、セルビ ア、タジキスタン、チェコ、トル クメニスタン、ハンガリー、ブ ルガリア、ベラルーシ、ポーラ ンド、ボスニア・ヘルツェゴビ ナ、北マケドニア共和国、モル ドバ、モンテネグロ、ラトビア、 リトアニア、ルーマニア	160,000 円	60,000 円
	アジア(シンガポールを除 く)、大洋州、中南米、アフリカ および上記除外国	120,000 円	
留学 準備金 (定額)	アジア地域	150,000 円 (※2)	
	その他の地域	250,000 円 (※2)	

(※1)日本学生支援機構の「第二種奨学金(予約採用)」で掲げられる基準

(※2)円安や急激な物価高騰を鑑み、上記の支給金額に加えて「アジア地域」は
60,000 円、「その他の地域」は 100,000 円を増額して支給。

・ 留学期間

令和7年7月10日～12月31日の間で、14日以上124日以内に設定。

・ 募集期間

〔第一日程(新高校2・3年生／新高校1年生)〕 令和7年1月8日～3月18日

〔第二日程(新高校1年生)〕 令和7年4月10日～17日

イ 応募状況

- 応募生徒数 24校 58名(うちチーム応募5組10名)
男子 14名、女子 43名、その他 1名
- 応募コース内訳
マイ探究 9名、社会探究 11名、STEAM 探究コース 0名、
スポーツ・芸術 3名、MLGs 探究 35名
- 留学期間内訳
14～31日間:43名 32～62日間:10名 62日間～:5名

ウ 生徒の選考

- 選考方法
 - ・書面審査
審査期間:令和7年3月下旬～4月下旬
 - ・面接審査
審査日:令和7年5月11日(水)@ピアザ淡海会議室
- 選考委員
学識経験者・民間企業関係者・高校関係者による3人一組の選考委員を5組構成。
- 選考後のスケジュール
令和7年5月 選考結果通知
令和7年6月 壮行会・事前研修オリエンテーション
令和7年7月～12月 留学期間
令和8年1月 事後オリエンテーション
令和8年2月 成果報告会

【生徒の留学機運の醸成に関すること】

(1) 生徒・保護者向け説明会

- 日時等 令和6年12月7日(土)@滋賀県庁新館7階大会議室
- 参加者 生徒171名
- その他
説明会の内容は1月～4月に滋賀県教育委員会ホームページにて動画を配信

(2) ニュースレターの発行

- 【#1】壮行会・事前オリエンテーションについて
- 【#2】令和7年度 生徒・保護者対象説明会について
- 【#3】令和6年度 派遣留学生 成果報告会

3 滋賀留学支援コンソーシアム

【役員会】

(1) 第1回役員会(書面開催)

- 令和6年7月4日(木) 開催依頼
議決事項:令和5年度 事業報告書(案)、令和5年度 収支決算書(案)、滋賀留学支援コンソーシアム規約の一部改正、令和6年度 収支予算書 補正(案)
- 令和6年8月22日(木) 書面議決結果通知
全案件について可決

(2) 第2回役員会(書面開催)

- 令和7年2月8日(木) 開催依頼
議決事項:令和7年度 事業計画(案)について
- 令和7年4月3日(木) 書面議決結果通知
全案件について可決

【運営部会】

(1) 第1回運営部会

- 日時等 令和6年5月29日(水)10時~11時 @滋賀県庁本館連絡通路4A会議室
- 出席者 一般社団法人滋賀経済産業協会 専務理事 川西 民雄 ※敬称略
一般社団法人環びわ湖大学・地域コンソーシアム 事務局長 近藤 茂生
滋賀県総合企画部国際課 課長 荻野 大
滋賀県子ども若者部子ども若者政策・私学振興課 課長 野口 浩一
滋賀県教育委員会高校教育課 課長 白井 正士
- 協議事項 令和5年度 事業報告、令和5年度 決算、規約の一部改正、令和6年度 収支予算書の補正、令和6年度事業スケジュール、その他意見交換

(2) 第2回運営部会

- 日時等 令和7年1月21日(火)10時~11時 @滋賀県庁 本館連絡通路4A会議室
- 出席者 一般社団法人滋賀経済産業協会 専務理事 川西 民雄 ※敬称略
一般社団法人環びわ湖大学・地域コンソーシアム 事務局長 近藤 茂生
滋賀県総合企画部国際課 参事 田上 淳一
滋賀県子ども若者部子ども若者政策・私学振興課 課長 野口 浩一
滋賀県教育委員会高校教育課 課長 白井 正士
- 協議事項 令和7年度 事業計画、令和6年度 事業進捗状況、その他意見交換

3 総括

【未来を描け!滋賀の海外留学応援プログラムの推進】

(1) 令和6年度派遣留学生関係

「未来を描け!滋賀の海外留学応援プログラム」について、多くの学校から応募があり、派遣留学生に対する事前オリエンテーションを通じて、様々な知見を活かした生徒の海外留学の支援を行うことができた。また、事後オリエンテーション、成果報告会を通じ、留学で得た成果を報告する機会の提供により、社会課題解決に貢献する人材の育成に繋げるとともに、生徒の海外留学機運の醸成を図った。

(2) 令和7年度派遣留学生関係

前年度および募集予定人数を上回る多数の応募があった。生徒・保護者向け説明会やニュースレターの発行等を通じて、事業認知度や留学機運を高めることができた成果が現れてきていると考えられる。

4 今後の課題

- ・ 令和7年度においても、令和6年度の実施方法をベースに、事前オリエンテーション・壮行会、事後オリエンテーション、成果報告会を実施する。
- ・ 令和8年度以降の事業について、検討を進める。

令和6年度 収支決算書

滋賀留学支援コンソーシアム

収入の部

(単位：円)

科目	摘要	決算額
繰入金	滋賀県子ども・若者基金等	4,938,907
交付金	日本学生支援機構 交付金	13,437,815
寄附金		6,902,643
計		25,279,365

支出の部

(単位：円)

科目	摘要	決算額
奨学金等	奨学金	6,380,000
	留学準備金	12,460,000
運営経費	人件費	3,902,511
	謝金	304,125
	旅費	116,020
	食糧費	13,743
	消耗品費	103,040
	保険料	6,084
	使用料	27,770
	広告宣伝費	2,338
計		23,315,631

(単位：円)

	摘要	決算額
当期収支差額		1,963,734
次期繰越	滋賀県子ども・若者基金に積み立てて繰越	1,963,734